

# 【別紙1】参加者リスト

## 低炭素社会実行計画参加者リスト

日本鉄鋼連盟

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
(株)神戸製鋼所	加古川製鉄所	(13)	(t-CO2)
	神戸製鉄所	(13)	(t-CO2)
	高砂製作所	(13)	(t-CO2)
JFEスチール(株)	東日本製鉄所(千葉)	(13)	(t-CO2)
	東日本製鉄所(京浜)	(13)	(t-CO2)
	西日本製鉄所(倉敷)	(13)	(t-CO2)
	西日本製鉄所(福山)	(13)	(t-CO2)
	知多製造所	(13)	(t-CO2)
	東日本製鉄所(西宮)	(13)	(t-CO2)
新日鐵住金(株)	室蘭製鉄所	(13)	(t-CO2)
	(北海製鉄を含む)	(13)	(t-CO2)
	釜石製鉄所	(13)	(t-CO2)
	直江津製造所	(13)	(t-CO2)
	東京製造所	(13)	(t-CO2)
	君津製鉄所	(13)	(t-CO2)
	鹿島製鉄所	(13)	(t-CO2)
	名古屋製鉄所	(13)	(t-CO2)
	和歌山製鉄所	(13)	(t-CO2)
	和歌山製鉄所(海南)	(13)	(t-CO2)
	製鋼所	(13)	(t-CO2)
	堺製鉄所	(13)	(t-CO2)
	尼崎製造所	(13)	(t-CO2)
	広畠製鉄所	(13)	(t-CO2)
	小倉製鉄所	(13)	(t-CO2)
	八幡製鉄所	(13)	(t-CO2)
	大分製鉄所	(13)	(t-CO2)
	大分製鉄所光鋼管部	(13)	(t-CO2)
日新製鋼(株)	吳製鉄所	(13)	(t-CO2)
	市川製造所	(13)	(t-CO2)
	大阪製造所(大阪)	(13)	(t-CO2)
	大阪製造所(神崎)	(13)	(t-CO2)
	堺製造所	(13)	(t-CO2)
	周南製鋼所	(13)	(t-CO2)
	東予製造所	(13)	(t-CO2)
	衣浦製造所	(13)	(t-CO2)
日新製鋼ステンレス鋼管(株)		(13)	(t-CO2)
愛知製鋼(株)	刈谷工場	(13)	(t-CO2)
	知多工場	(13)	(t-CO2)
山陽特殊製鋼(株)		(13)	(t-CO2)
新日鐵住金ステンレス(株)	八幡製造所	(13)	(t-CO2)
	光製造所	(13)	(t-CO2)
	鹿島製造所	(13)	(t-CO2)
日鉄住金鋼板(株)	堺製造所	(13)	(t-CO2)
	尼崎製造所	(13)	(t-CO2)
	船橋製造所	(13)	(t-CO2)
住友電気工業(株)	伊丹製作所	(13)	(t-CO2)

# 【別紙1】参加者リスト

大同特殊鋼(株)	渋川工場	(13)	(t-CO2)
	知多工場	(13)	(t-CO2)
	星崎工場	(13)	(t-CO2)
DNPエリオ(株)	東京工場	(13)	(t-CO2)
大太平洋金属(株)	八戸本社(製造所)	(13)	(t-CO2)
中央電気工業(株)	鹿島工場	(13)	(t-CO2)
東邦シートフレーム(株)	八千代事業所	(13)	(t-CO2)
東北特殊鋼(株)	村田工場	(13)	(t-CO2)
東北特殊鋼(株)	村田工場	(13)	(t-CO2)
東洋鋼鉄(株)	下松工場	(13)	(t-CO2)
中山化成(株)	岸和田工場	(13)	(t-CO2)
(株)中山製鋼所	船町工場	(13)	(t-CO2)
日本金属(株)	板橋工場	(13)	(t-CO2)
	岐阜工場	(13)	(t-CO2)
	福島工場	(13)	(t-CO2)
日本高周波鋼業(株)	富山製造所	(13)	(t-CO2)
(株)日本製鋼所	室蘭製作所	(13)	(t-CO2)
新日本電工(株)	北陸工場	(13)	(t-CO2)
	徳島工場	(13)	(t-CO2)
日本冶金工業(株)	川崎工場	(13)	(t-CO2)
日立金属(株)	安来工場	(13)	(t-CO2)
(株)不二越	マテリアル製造所	(13)	(t-CO2)
北海鋼機(株)	江別工場	(13)	(t-CO2)
三菱製鋼(株)	室蘭製作所	(13)	(t-CO2)
(株)淀川製鋼所	市川工場	(13)	(t-CO2)
	大阪工場	(13)	(t-CO2)
	吳工場	(13)	(t-CO2)
朝日工業(株)	埼玉工場	(13)	(t-CO2)
(株)伊藤製鐵所	筑波工場	(13)	(t-CO2)
	石巻工場	(13)	(t-CO2)
JFE条鋼(株)	仙台製造所	(13)	(t-CO2)
	鹿島製造所	(13)	(t-CO2)
	姫路製造所	(13)	(t-CO2)
	水島製造所	(13)	(t-CO2)
	東部製造所	(13)	(t-CO2)
	豊平製造所	(13)	(t-CO2)
王子製鉄(株)	群馬工場	(13)	(t-CO2)
大阪製鐵(株)	大阪恩加島工場	(13)	(t-CO2)
	西日本熊本工場	(13)	(t-CO2)
	堺工場	(13)	(t-CO2)
大谷製鐵(株)		(13)	(t-CO2)
岸和田製鋼(株)		(13)	(t-CO2)
九州製鋼(株)	福岡工場	(13)	(t-CO2)
	佐賀工場	(13)	(t-CO2)
共英製鋼(株)	枚方事業所(枚方工場)	(13)	(t-CO2)
	枚方事業所(大阪工場)	(13)	(t-CO2)
	山口事業所	(13)	(t-CO2)
	名古屋事業所	(13)	(t-CO2)
合同製鐵(株)	本社工場	(13)	(t-CO2)
	大阪製造所	(13)	(t-CO2)
	姫路製造所	(13)	(t-CO2)
	船橋製造所	(13)	(t-CO2)
三興製鋼(株)		(13)	(t-CO2)
清水鋼鐵(株)	苦小牧製鋼所	(13)	(t-CO2)

# 【別紙1】参加者リスト

(株)城南製鋼所		(13)	(t-CO2)
新関西製鐵(株)	堺工場	(13)	(t-CO2)
	星田工場	(13)	(t-CO2)
日鉄住金スチール(株)	本社事業所	(13)	(t-CO2)
	鹿島事業所	(13)	(t-CO2)
拓南製鐵(株)	新中城工場	(13)	(t-CO2)
中部鋼鈑(株)		(13)	(t-CO2)
千代田鋼鉄工業(株)	本社(綾瀬工場)	(13)	(t-CO2)
トピー工業(株)	豊橋製造所	(13)	(t-CO2)
トーカイ(株)	若松工場	(13)	(t-CO2)
東京鋼鐵(株)	小山工場	(13)	(t-CO2)
東京鉄鋼(株)	本社工場	(13)	(t-CO2)
	八戸工場	(13)	(t-CO2)
中山鋼業(株)		(13)	(t-CO2)
北越メタル(株)	長岡工場	(13)	(t-CO2)
	三条工場	(13)	(t-CO2)
三星金属工業(株)		(13)	(t-CO2)
(株)向山工場	久喜工場	(13)	(t-CO2)
山口鋼業(株)		(13)	(t-CO2)
日本鋳造(株)	川崎工場	(13)	(t-CO2)
宇部スチール(株)		(13)	(t-CO2)
JFE鋼板(株)	千葉工場	(13)	(t-CO2)
	京浜工場	(13)	(t-CO2)
	玉島工場	(13)	(t-CO2)
アズマプレコート(株)	一関	(13)	(t-CO2)
	市川	(13)	(t-CO2)
(株)ニッケン滋賀		(13)	(t-CO2)
佐々木製罐工業(株)		(13)	(t-CO2)
JFE建材(株)	熊谷工場	(13)	(t-CO2)
	神戸工場	(13)	(t-CO2)
	千葉工場	(13)	(t-CO2)
	知多工場	(13)	(t-CO2)
JFE鋼管(株)		(13)	(t-CO2)
神鋼建材工業(株)		(13)	(t-CO2)
ダイト工業(株)		(13)	(t-CO2)
高砂鐵工(株)		(13)	(t-CO2)
東海カラー(株)		(13)	(t-CO2)
ナカジマ鋼管(株)	九頭竜川工場	(13)	(t-CO2)
	御前崎工場	(13)	(t-CO2)
	天竜川工場	(13)	(t-CO2)
日亜鋼業(株)		(13)	(t-CO2)
日新総合建材(株)	愛知工場	(13)	(t-CO2)
	下妻工場	(13)	(t-CO2)
	呉工場	(13)	(t-CO2)
	市川工場	(13)	(t-CO2)
	大阪工場	(13)	(t-CO2)
	塗装工場	(13)	(t-CO2)

## 【別紙1】参加者リスト

日鐵住金建材(株)	君津工場	(13)	(t-CO2)
	戸畠工場	(13)	(t-CO2)
	広畠工場	(13)	(t-CO2)
	仙台工場	(13)	(t-CO2)
	大阪工場	(13)	(t-CO2)
	尼崎工場	(13)	(t-CO2)
	豊前工場	(13)	(t-CO2)
	野木製造所	(13)	(t-CO2)
日鐵住金コラム(株)		(13)	(t-CO2)
丸一鋼管(株)	詫間工場	(13)	(t-CO2)
	名古屋工場	(13)	(t-CO2)
	東京工場	(13)	(t-CO2)
	大阪工場	(13)	(t-CO2)
	堺工場	(13)	(t-CO2)
(株)メタル建材		(13)	(t-CO2)
寿工業(株)	広製作所	(13)	(t-CO2)
日本鑄鍛鋼(株)		(13)	(t-CO2)
日鉄住金ロールス(株)		(13)	(t-CO2)
日本コークス(株)		(25)	(t-CO2)

### ○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法、平成10年法律第117号)の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者(省エネ法の特定事業者)

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所(省エネ法のエネルギー管理指定工場等)

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

### ○業界分類

- |                          |                |                       |           |
|--------------------------|----------------|-----------------------|-----------|
| (1)パルプ                   | (2)紙           | (3)板紙                 | (4)石油化学製品 |
| (5)アンモニア及びアンモニア誘導品       | (6)ソーダ工業品      | (7)化学繊維               |           |
| (8)石油製品(グリースを除く)         | (9)セメント        | (10)板硝子               | (11)石灰    |
| (12)ガラス製品                | (13)鉄鋼         | (14)銅                 | (15)鉛     |
| (16)亜鉛                   |                |                       |           |
| (17)アルミニウム               | (18)アルミニウム二次地金 | (19)土木建設機械            |           |
| (20)金属工作機械及び金属加工機械       | (21)電子部品       | (22)電子管・半導体素子・集積回路    |           |
| (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 |                | (24)自動車及び部品(二輪自動車を含む) |           |
| (25)その他                  |                |                       |           |

## 【別紙2】各企業の目標水準値

#### 各企業の目標水準及び実績値

日本鉄鋼連盟

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

## 【別紙3】変更点

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標				
2. 目標水準				
3. 前提条件				
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダー				

※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。2013年度のフォローアップにおいては、2012年度までの自主行動計画からの変更点、2014年度以降は前年度からの変更点があれば記載する。過去の変更情報も残しておくこと。また、行は必要に応じて追加すること。







CO2排出量とCO2排出原単位の要因分析 ー調整後排出係数ー

単位	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14
CO2排出量の増減 万t-CO2	-118,543	590,691	-897,488	-477,811	507,986	224,853	186,359	-82,497	317,552	712,938	-2134,365	-1101,985	2079,581	-188,553	203,460	714,372	-267,430
事業者の省エネ努力分	5.9%	3.1%	-4.6%	-2.6%	2.8%	1.2%	1.0%	-0.4%	1.7%	3.7%	-10.7%	-6.2%	12.5%	-1.0%	1.1%	3.8%	-1.4%
燃料転換等による変化	1098,544	-1007,240	-273,352	-77,960	-741,271	-112,925	-38,757	-55,320	-459,738	-66,984	-831,116	-193,456	-303,388	-348,653	-98,911	-463,812	91,444
購入電力分原単位変化	5.5%	-4.4%	-14.1%	-0.4%	-4.1%	-0.6%	-0.2%	-0.3%	-2.4%	-0.3%	4.2%	1.1%	-1.8%	1.9%	-0.5%	-2.5%	0.5%
生産変動分	95,721	53,803	-184,200	196,668	-26,974	-85,516	-111,126	-12,951	-138,532	-46,835	-53,114	-222,989	-92,651	-125,594	73,546	64,373	53,032
購買電力分原単位変化	0.5%	0.3%	-1.0%	1.1%	-0.1%	-0.5%	-0.6%	-0.1%	-0.7%	0.2%	-0.3%	1.3%	-0.6%	-0.7%	0.4%	0.3%	0.3%

※検算  
※前年度(変化前の年度)のCO<sub>2</sub>排出量  
※検算(パーセント)

	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14
CO2排出単位の増減	1236.308	-1026.113	2913.287	40.266	-663.210	-79.921	-127.263	-33.296	-510.950	80.947	476.039	272.382	-343.136	626.737	-35.265	-92.020	76.882
事業者の省エネ努力分	5.9%	-4.6%	13.7%	0.2%	-3.6%	0.5%	-0.7%	-0.2%	-2.9%	0.5%	2.8%	1.6%	-1.9%	3.6%	-0.1%	-0.5%	0.4%
燃料転換による変化	1306.945	-1146.324	-292.478	27.332	-758.234	-142.991	-90.307	-29.959	-483.519	-32.187	-750.540	318.489	-379.585	290.528	-77.242	-442.180	88.270
購入電力分単位変化	-30.951	62.520	-51.453	11.939	23.236	-11.784	2.259	-53.788	8.593	-12.440	-45.693	19.022	39.532	-39.326	28.035	75.614	39.432
購入電力分単位変化	-39.686	57.691	60.644	0.995	71.788	74.854	-39.214	44.111	-36.024	125.574	-235.808	65.129	-3.510	375.535	33.941	274.546	50.819
△合計	1236.308	-1026.113	2913.287	40.266	-663.210	-79.921	-127.263	-33.296	-510.950	80.947	476.039	272.382	-343.136	626.737	-35.265	-92.020	76.882

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
602.999	335.569	-18844.497	-18844.497	-18844.497	-18844.497	-18844.497	-18844.497
3.2%	1.8%						
-5.063	84.991	-6281.499	-6281.499	-6281.499	-6281.499	-6281.499	-6281.499
0.0%	0.5%						
12.271	65.137	-5862.384	-5862.384	-5862.384	-5862.384	-5862.384	-5862.384
0.1%	0.3%						
530.639	465.371	-419.115	-419.115	-419.115	-419.115	-419.115	-419.115
2.8%	2.5%						
65.152	-279.930	-6281.499	-6281.499	-6281.499	-6281.499	-6281.499	-6281.499
0.3%	-1.5%						

		CO2排出量とCO2排出原単位の要因分析 -業界指定ケース-																	
単位		97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14	
CO2排出量の増減	万t-CO2	-1182.543	590.691	-897.488	-477.811	507.986	224.853	186.359	-82.497	359.000	568.300	-1880.195	-1065.283	2119.766	-582.878	170.419	414.600	-203.403	
事業者の省エネ努力分		-5.9%	3.1%	-4.6%	-2.6%	2.8%	1.2%	1.0%	-0.4%	1.9%	3.0%	-9.5%	-6.0%	12.6%	-3.1%	0.9%	2.2%	-1.1%	
燃料転換等による変化		1098.544	-1007.240	-2732.353	-77.960	-741.271	-112.925	-38.757	-55.320	-460.237	-66.880	-832.314	-195.367	-306.949	-349.207	-97.940	-455.331	89.232	
購入電力分原単位変化		95.721	53.803	-184.200	196.668	-26.974	-85.516	-111.126	-12.951	-138.532	46.835	-53.114	222.980	-92.651	-125.594	73.546	64.373	53.032	
生産変動分		-84.196	51.163	414.762	-78.606	95.395	114.041	13.202	25.825	73.858	-30.511	1.625	-102.271	66.134	42.080	-22.270	8.179	-4.063	
※検算		-1182.543	590.691	-897.488	-477.811	507.986	224.853	186.359	-82.497	359.000	568.300	-1880.195	-1065.283	2119.766	-582.878	170.419	414.600	-203.403	
※前年度(変化前の年度)のCO2排出量		19974.950	18792.400	19383.090	18485.610	18007.800	18515.780	18740.640	18926.990	18844.500	19203.500	19771.800	17891.600	16826.320	18946.090	18363.210	18533.630	18948.230	
※後算(パーセント)		-5.9%	3.1%	-4.6%	-2.6%	2.8%	1.2%	1.0%	-0.4%	1.9%	3.0%	-9.5%	-6.0%	12.6%	-3.1%	0.9%	2.2%	-1.1%	
CO2排出原単位の増減		0	1236.308	-1026.113	-2913.287	40.266	-663.210	-79.921	-127.263	-39.226	-474.345	-43.940	715.098	-323.870	-331.448	252.745	-45.157	-360.413	128.574
事業者の省エネ努力分			6%	-5%	-34%	0%	-4%	0%	-1%	-0%	-3%	0%	4%	2%	-2%	1%	0%	-2%	1%
燃料転換等による変化			1306.945	-1146.324	-2922.478	27.332	-758.234	-142.991	-90.307	-29.959	-482.937	-31.500	760.791	304.847	-370.979	292.072	-73.192	-436.260	88.003
購入電力分原単位変化			-30.951	62.520	-51.453	11.939	23.236	-11.784	2.259	-53.378	8.593	-12.440	-45.693	19.022	39.532	-39.326	28.035	75.614	39.432
※検算			1236.308	-1026.113	-2913.287	40.266	-663.210	-79.921	-127.263	-39.226	-474.345	-43.940	715.098	-323.870	-331.448	252.745	-45.157	-360.413	128.574
※前年度(変化前の年度)のCO2排出量			19974.950	18792.400	19383.090	18485.610	18007.800	18515.780	18740.640	18926.990	18844.500	19203.500	19771.800	17891.600	16826.320	18946.090	18363.210	18533.630	18948.230
※後算(パーセント)			-5.9%	3.1%	-4.6%	-2.6%	2.8%	1.2%	1.0%	-0.4%	1.9%	3.0%	-9.5%	-6.0%	12.6%	-3.1%	0.9%	2.2%	-1.1%

## 【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		削減効果①		削減効果②	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2013年度 まで	1	コークス炉の高効率改善	次世代型コークス炉(SCOPE21)を新日鐵住金大分製鐵所に導入(2008年)							
	2	発電設備の高効率化	GTCCを神鋼加古川発電所に導入(2011年)							
	3	発電設備の高効率化	ACCを君津共同火力に導入(2012年)							
	4	コークス炉の高効率改善	次世代型コークス炉(SCOPE21)を新日鐵住金名古屋製鐵所に導入(2013年)							
	5	発電設備の高効率化	ACCを鹿島共同火力に導入(2013年)							
2014年度	1	化	ACCを和歌山共同火力に導入							
	2	化	ACCを大分共同火力に導入							
	3									
	4									
	5									
2015年度	1	化	GTCCを神鋼加古川発電所に導入		150億	円	41万	t/CO2		
	2	化	GTCCをJFE千葉西発電所に導入		250億	円				
	3									
	4									
	5									
2016年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3~5つ程度記載。  
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況(最新設備の導入率等)を記載。  
 ※3 2014年度に実施予定の対策は必ず記入すること。

## 【別紙7】クレジット活用実績

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考) 单位:t-CO2									
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット 単位:t-CO2									
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット 単位:t-CO2									
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内クレジットも含む) 単位:t-CO2									
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									

※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。

## 【別紙8】業務部門の対策と削減効果

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果						
対策項目	削減効果					
	CO2削減量(t-CO2/年)			エネルギー削減量(MJ/年)		
	2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降	2014年度	2014年度までの累積	2015年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0
	トイレ等の照明の人感センサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0
	水蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0